

# 今後の予定

第96回 7月19日(木) 13:00 スターホール

『アメリカと中国の長い歴史』

松尾文夫氏 ジャーナリスト 元共同通信社常務取締役

米国と中国との関係は、1784年の米国船「中国皇后号」の廣東寄港に始まる。20世紀を迎えての対中国活動、蒋介石、毛沢東への影響、曖昧な機会均等・門戸開放策の標榜、後に国共内戦、朝鮮動乱後のブランクを経て、衝撃的なニクソン訪中に至る。

第97回 8月16日(木) 13:00 スターホール

『戦場と兵士—アジア・太平洋戦争期の日本軍』

吉田裕氏 一橋大学社会学部特任教授

これまでの昭和史は、軍事政権、戦争指導者の位置から語られたものが多いが、特異な軍事思想下、1銭5厘の召集葉書で凄惨な地獄に追いやられた兵卒たちの現実を語る。わが同胞に310万人に及ぶ犠牲を齎した先の大戦。非情、凄惨な体験を強いられた戦争の現実を、兵士の目線・立ち位置から観察する。

第98回 9月20日(木) 13:00 スターホール

『明治維新から150年、語り伝えたいこと』

秦 郁彦氏 日本近現代史 軍事史研究家

明治維新の「あけぼの期」以降、わが国が世界の刮目を浴びた急速な近代化から、昭和期の孤立化して行く軍国化、そして敗戦による蹉跌に至る激動の歴史の過程で、講師が現在、関心の深い、語り伝えたいテーマ、エピソードを語る。